

TP COIL

Trans Pacific
Collaborative Online
International Learning

文部科学省 大学の世界展開力強化事業
～ COIL型教育を活用した米国等との大学間交流形成支援～

Trans-Pacific COILキックオフシンポジウム

市民的公共性の涵養に向けて

2019年3月1日(金) 14:00～16:30

東京外国語大学 研究講義棟115 〒183-8534 東京都府中市朝日町3丁目11-1

参加無料・事前申込不要 問い合わせ先: 東京外国語大学国際化拠点室 ✉ tenkai-coil@tufs.ac.jp



Trans-Pacific COIL キックオフシンポジウム

2019年3月1日(金) 14:00～16:30

使用言語：日本語

開会挨拶

14:00～14:05 国際基督教大学 国際学術交流副学長
ウィリアムズ マーク

本事業の紹介

14:05～14:40 東京外国語大学 理事・副学長 / 事業推進責任者
岩崎 稔
大学院総合国際学研究院 准教授
小田原 琳

基調講演

14:40～15:10 「違う目でみた日本宗教史 — 新しい観点、
未開の可能性、世界への広がり求めて」
カリフォルニア大学 サンタバーバラ校 (宗教学・東アジア言語) 教授
ランベッリ ファビオ

15:10～15:40 「グローバル時代の思考 — 3つの視点」
カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (歴史学部) 准教授
平野克弥

COIL 型授業の現場から

15:40～16:25 東京外国語大学 大学院国際日本学研究院 准教授
春名展生
世界言語社会教育センター特任助教
セン ラージ ラキ

閉会挨拶

16:25～16:30 青山学院大学 国際政治経済学部 教授
押村 高

COILとは「オンラインを活用した国際的な双方向の教育手法」を意味します。インターネットツールや革新的なオンライン教授法を使用し、地理的に離れた異なる言語・文化的背景を持つ大学間の学生と教員の交流を実現します。この交流により対話・学習することで、学生は、文化の多様性に関する感受性を育み、意見の相違や多様性に対応できる能動的な資質を培います。更には、多文化主義的感性とコンフリクト耐性をも育みます。